青森県立保健大学広報誌 活彩！保健大学だより

Campus Magazine

AUG
2012
VOL.27

大学からのお知らせだよ！

大　学　祭

平成24年

10月6日(土)

7日(日)

お気軽にお越し下さいね！

平成24年度
第1回同窓生交流会
9月15日(土)
午後6時30分～
in 青森国際ホテル
(会費:同窓会会員5000円)

▲総会後の懇親会の様子(昨年度)

平成24年度
同窓会総会
10月6日(土) 午前10時～(予定)

平成24年度
保護者等(後援会)懇談会
10月6日(土) 午後1時～(予定)

保護者の皆様へ

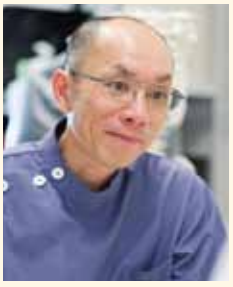
今春、本学では200余名の新入生を迎えました。

本学後援会は新たな会員を加え、ご子女の円滑な学生生活と大学の充実･発展に寄与するための活動を展開しております。

10月6･7日は本学で大学祭を開催しますが、6日には保護者等(後援会)懇談会を予定しております。教職員と保護者の皆様による交流を図り、大学の近況報告、就職情報や国家試験に対する取り組みについての説明や各学科別の個別面談などを実施いたします。

この機会に親元を離れて青森で学生生活を送っているご子女の成長を楽しむと共に、少しでも保護者の皆様の悩みや不安の解消につながればと願っております。

最後になりますが、保護者の皆様には、今後とも本学後援会の活動に積極的にご参加いただき、更なるご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



学生部長
岩月 宏泰

Aomori University of Health and Welfare

2012 入学式

保護者の皆様へ

1年生は、大学生活がスタートしました。
2年生は、社会人に向けて希望を選択しています。
3年生は、社会人に向けて希望が叶えられるよう歩んでいます。
4年生は、社会人に向けて希望を叶えるためチャレンジしています。

新入生研修

平成24年4月6日（金）・7日（土）は、宿泊施設「星野リゾート 青森屋」で新入生研修を行いました。

平成24年度からの新入生研修は、より新入生の交流を深め導入教育の強化を図るため、学外での1泊宿泊研修とすることになりました。

学科混合の全体研修や、学科別研修、上級生が考案した学生企画などの日程を無事終えることができました。

新入生研修に参加した学生からのアンケートは、楽しかったという意見が多く充実した研修になりました。アンケートに寄せられた要望・意見を考慮し、来年度もよりよい新入生研修を企画したいと思います。

1 年 生

curriculum 1 カリキュラム　人間総合科学科目

教養科目である人間総合科学科目では、主体的に生きていく人間形成をめざしたカリキュラムを編成しています。

English

健康福祉系大学では珍しい、英語教育とコミュニケーション能力の育成に力を入れています。

人間総合科学演習

全学科の1年生が17のゼミに分かれて主体的に学んでいます。

情報リテラシー

情報リテラシーでは、コンピュータの基本操作からインターネットの利用などの情報処理能力を身につけています。

curriculum 2 カリキュラム　専門科目

健康科学演習

1年次では、専門科目の一つとして健康科学演習があります。
健康科学演習では、健康科学部4学科が連携し実際に地域の人々の生活や健康の考え方にふれるフィールドワークを行い、連携に必要とされるグループワーク、コミュニケーションなどを体験的に学習します。

Point! 就職サポート

1年次の前期から就職サポートがスタートします。6月の就職セミナーでは、「専門職（医療機関、その他の企業）に携わる者としての心構え」を学習します。

心身の健康について　保健管理委員会から

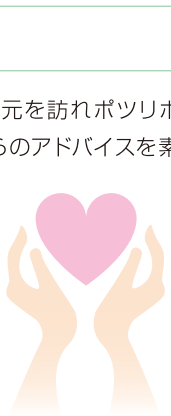
青森県立保健大学は専門性を目指す大学なので、入学した学生は皆、教育活動に興味をもちながら一生懸命に取り組んでいます。

また、自身の心身の健康管理については、それぞれ健康状態を把握し、毎日の生活リズムは自分なりのスタイルを持っているようなので安心して見守っています。

ただ、時々レポートに追われたり、授業が多忙になるに伴いストレスが発生しているようです。そのストレスをストレスとも受け止めずに熱心に取り組む学生が多いですが、ちょっとつまずいた時は私の元を訪れポツリポツリと語ってくれます。そして私からのアドバイスを素直に受け止めて、軌道修正をしているようです。

保健室という場は「評価力」がない場所ですので、ホッと出来るようです。

これからもそんなオアシスのような場でありたいと思います。



保健管理委員
伊豆川 育子

保護者の皆様へ　円滑な学生生活のために

1年生も大学生活を始めて4か月が過ぎようとしています。現在は定期試験の真っ最中です。

本学の理念はヒューマンケアを担う人材育成を行うことであり、卒業後は良質なサービスを提供する専門職として切磋琢磨して欲しいと考えています。

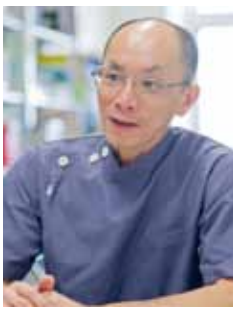
そのため、学生には大学在学中から自らの主体的な学習態度を培うよう指導しています。

今年度から成績評価に導入したGPA（Grade Point Average）制度は学生の学習意識の向上・啓発を図ることを目的としています。

前期の成績が開示される9月には、是非ご子女のものをご覧いただきたいと思います。

なお、本学では個人情報保護ポリシーに基づき、学生本人以外に成績を開示しませんが、学生は学内のPCで自身のものを確認及び印刷できます。

ご子女の成績を話題として、専攻する学科のカリキュラムや教育制度にも興味を抱いて頂ければと思います。



学生部長
岩月 宏泰

curriculum 1 カリキュラム　人間総合科学科目

グローバル社会と文化

本学のグローバル教育においては、グローバルな視野で考え、国際的に活躍できる人材の育成を目指しており、『グローバル社会と文化』はその一翼を担っています。

（科目責任者　栄養学科准教授　浅田豊）

人間関係とコミュニケーション

必修科目であり、コミュニケーション理論を学びながら、自己と他者の関係性を捉え、コミュニケーションの力を高めていきます。

海外短期授業

English Communication（選択科目）では、毎年3月に海外短期授業（オーストラリアのシドニー、または、イギリスのブライトン）を実施しています。

できれば、1年生から2年生までに参加し、英語やグローバルな視野等を実地で学び、国際性を培うきっかけとしてください。

これからの職業人にとってきっと有意義なものとなります。

curriculum 2 カリキュラム　専門科目　笑顔に包まれた、クラスメート達！

看護学科

理学療法学科

栄養学科

社会福祉学科

就職サポート

Point!

5月のセミナーでの「就職活動の全体像とキャリアプランニング」、
11月のセミナーでの「自分の強みを知る」、「公務員をめざすあなたへ」に
より学習し、就職に向けて希望を決めていきます。

保護者の皆様へ　学生一人ひとりに寄り添った自立サポートを

大学2年目は、高校時代の延長線上にあった1年生から、見違えるように大人へと成長を遂げる3年生へのステップアップ期で、学生生活ににおける節目の年です。

かつては大学生といえば立派な大人と認識されていましたが、現代では青年期が伸びていて、30代でやっと自立出来ると言われています。

ですから大学としても学生諸君の主体性を尊重しつつ、自立に配慮した教育を行いたいと考えています。

演習や実習の際には、専門技術だけでなく社会的自立の基礎となる規律やルールを学んで欲しいと取り組んでおります。

しかし自立は学生個々、それぞれの成長段階があり明確な基準はないので、私達教職員も一人ひとりに対して様子をみながら対応している段階であります。

保護者の皆様には、こういった時代背景をご理解した上で、ご家庭での自立へ向けたサポートをお願いしたいと思います。

附属図書館長
入江 良平

3 年 生

curriculum 1 カリキュラム　専門科目

看護学科

▲発達援助実習Ⅰ(小児看護)

理学療法学科

▲発達障害理学療法学

社会福祉学科

▲ソーシャルワーク実習指導

栄養学科

▲臨床栄養学実習Ⅰ

4 年 生

curriculum 1 カリキュラム　専門科目

4学科連携
ヘルスケアマネジメント論

license ライセンス　国家資格取得

国家試験対策や個別指導により、
高い合格率で国家資格を取得しています。

高い国家試験合格率(平成24年3月卒業生)

看護師	保健師	助産師	理学療法士	管理栄養士
98.0%	92.6%	100%	100%	93.9% 全国平均 49.3%

社会福祉士
88.0%
全国平均 26.3%

受験者が50人以上いる全国福祉系養成校83校の中で第1位!

精神保健福祉士
100%
全国平均 62.6%

社会福祉学科は強い!
合格率 全国1位

就職サポート

5月
○セミナー
「自分の魅力を発見する（自己分析）」

11月
○第1回就職ガイダンス
○セミナー「エントリーシートの書き方」
○セミナー「公務員をめざすあなたへ」

12月
○セミナー「面接突破のコツ」
○「前期公務員試験対策講座」

1月
○セミナー「応募書類の書き方」

これらにより学習し、希望が叶えられるよう本格的に準備します。

保護者の皆様へ　ここが強いぞ、保健大！

「えっ、保健大の強さ？」、保護者の皆様はどんなイメージを、何とお答えを？

「国試に強い」、「就職に強い」、そして「実践に強い」。

この3つが保健大の強さです。

学生一人ひとりの日頃の姿勢、努力は勿論ですが、大学として学生生活全般に万全の体勢で臨んでいる、これも大きな要因かと。

4年間の大学生活、3年生の前期も終え、卒業までは「就職」という現実が重くのしかかり、いささか不安定な時期でもあります。

口には出さずとも本人は非常に気に懸けています。相談がありましたら積極的に話し合い、それまでは控えめに見守ってください。

学生生活、特に長期休業は学生の特権です。

一生の思い出を自ら作り出す最後のチャンス。

こちらは目をつぶって送り出して頂ければと。

健康科学部長
鈴木 孝夫

就職サポート

4月
○セミナー「応募書類の書き方」
○セミナー「面接突破のコツ」
○セミナー
「後期公務員試験対策講座」

5月
○第2回就職ガイダンス

6月
○就職合同説明会

7·8月
○公務員試験における二次試験対策

これらにより学習し、
希望を叶えるため万全を期します。

看護学科
看護学科就職対策支援チームを中心に、教員のネットワークを活かした就職支援を行っています。

理学療法学科
学生の希望を尊重し、個別のアドバイスを重視して取り組んでいます。

社会福祉学科
教員が連携して履歴書作成や面接対応の指導を行っています。

栄養学科
3年後期から、常に、各ゼミ教員および学科就職支援教員が相談に応じています。

就職状況

高い就職率

看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科
97.3%	100%	96.1%	100%

健康科学部 97.7%

Point!

平成24年3月卒業生の就職率は、97.7%（前年度93.9%）と高く、また、栄養学科（1期生）の就職率は、100%でした。

保護者の皆様へ　大切な時期だからこそ、ご家庭での語り合いを

4年生は、それまでの学習の集大成となる年で、卒業研究や国家試験へ挑戦する重要な学年です。

また、学業だけでなく、同時に就職活動を経て学生から社会人へと環境が大きく変わる移行期にあたります。

私達、教員はもちろん全力で支援しますが、保護者の皆様も、豊富な社会経験を活かしたアドバイスなどをして頂きたいと思います。

学生一人ひとりの将来が決定される大切な年ですので、ご家庭でも多いに語り合って学生らの心に寄り添って欲しいと願います。

副学長
上泉 和子

message

後援会長から

後援会長
丹代 博之

学生はみな真面目に一生懸命に取り組んでいます。そういった姿をもっと地域に紹介出来れば、青森県立保健大学がより地域に根差すのではないかと思い取り組んでいます。

最近の世の中は「正直者は馬鹿を見る」傾向にありますが、「正直者の頭(こうべ)に神宿る」ということわざがあり、この言葉が若い世代にも浸透するようになればと期待を込めています。

自治会長から

自治会長
山脇 和人

自治会は学生の意見を集め、学生部長や学部長へ伝えるのが主な役割です。

また、新入生入学時はレクリエーションを企画します。例えば運動会や、宿泊研修を開催しました。各学科の紹介をした後、「ジャンケン大会」など、皆がふれあえる時間を設けました。

実施後のアンケート調査によると、9割以上の新入生が満足して楽しめたと回答してくれたので、とても充実感がありました。

平成24年度青森県立保健大学後援会役員名簿

役職名	役員氏名	学生所属学科
会　長	丹 代 博 之	栄養学科4年
副会長 (理事)	中 村 きよい 根 川　　治	看護学科4年 看護学科3年
理　事	小 山 浩 一 佐 藤 金 司 野 澤 浩 子 工 藤 千 博 高 田 一 憲	看護学科2年 理学療法学科1年 理学療法学科1年 社会福祉学科1年 栄養学科1年
監　事	神　　高 志 永山真理子	看護学科1年 理学療法学科2年
顧　問	岩 月 宏 泰	学生部長

同窓会長から

同窓会の活動内容は在校生と卒業生のつながりを目的とし、今年は9月15日に青森国際ホテルで第1回同窓生交流会開催を予定しています。

卒業生と、教職員の方々、売店の販売員の方などが集まります。

同窓会会員以外に卒業生であればどなたでも参加可能ですので、お気軽にご参加下さい。

平成24年度第1回同窓生交流会
9月15日(土)
午後6時30分～
in 青森国際ホテル
(会費:同窓会会員5000円)

▲総会後の懇親会の様子(昨年度)

学長から

竹の節目を乗り越える時

清々しい青空に八甲田山が美しい季節となりました。

日頃より、本学の応援団である後援会の皆様には、ご協力を心より感謝申し上げます。

月日の立つのは早いもので、既に10期生が巣立ちました。

多くの皆様のご支援を得て、国家試験も就職もほぼ100%で、元気よく新しい環境にチャレンジしております。

特記すべきことは、栄養学科の一期生が無事卒業し、管理栄養士として誕生したこと、社会福祉士は、50人が受験し44人が合格したことです。合格率は、88%(全国平均26.3%)と過去最高を記録し、受験者が50人以上いる社会福祉系養成校83校の中で一位でした。

法人化後、常に改善･改革をめざし努力を重ねてきた6年間の中期計画も5年目に突入し、更なる改善を見据えて、次期中期計画に取りかかりつつあります。

節目のある竹ほど根は太く、そして逞しく大地に根を張ります。

これからも地域に根付き皆様に愛される大学を目指し、節目をしっかり乗り越えてゆきたいと思いますので、ご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。

青森県立保健大学　学長
リボウィッツよし子

Yoshiko S. Leibowitz , RN.MAN
山梨県出身、聖路加看護大学卒、看護学修士(ニューヨーク大学)。専門は、看護管理、在宅･終末期看護。ワシントン州立大学看護学講師(1977～1980)、トーマス･ジェファソンFRC副看護部長(1984～1995)、訪問看護ステーション経営(1995～1998)、大分医科大学成人看護主任教授(1998～2000)、青森県立保健大学教授(2002)、同大学国際科長(2003)、同大学看護学科長･国際科長(2006)、同大学学長(2007～現在)

青森県立保健大学大学院
健康科学研究科　健康科学専攻

＜博士前期課程＞
●収容定員：40名（入学定員20名）
●修業年限：2 年（社会人長期在学コースは3年）
●学　　位：修 士（健康科学・社会福祉学・看護学）

＜博士後期課程＞
●収容定員：12名（入学定員4名）
●修業年限：3 年
●学　　位：博 士（健康科学）

卒業後は、是非大学院へ

本学の大学院生の多くは、大学等を卒業後、専門職としての経験を積む中で「社会に貢献したい」との強い想いを持ち、大学院でさらに高度な知識や専門性を追求し、研究に取り組んでいます。

このように仕事と学業を両立している大学院生のために、授業を夕方から開始したり、夏期に集中的に組むなど、できる限りの環境を整えています。

大学院健康科学研究科長
吉池 信男

大学施設のご利用を

大学の管理・図書館棟にある受付へ申し出ていただければ、図書館や交流センターをはじめ大学施設をご案内いたします。また、次によりお問い合わせください。

お問い合わせの内容	電話番号	課・室名
図書館のご利用について 調査・研究を目的とする方、図書館資料を利用される方を対象に開放しています。 平日は21時まで、土曜日は17時まで。 夏季・冬季・春季休業期間中は、平日17時までとなっています。	☎017-765-2011	図書課
大学施設のご案内・ご利用について 会議室、講義室、演習室、コミュニティーホール、講堂、交流センター、体育館を貸し付けしています。 体育館（スポーツに使用する場合）、テニスコート、陸上競技場、多目的グラウンド（野球場）を貸し付けしています。	☎017-765-2005	総務課
後援会・自治会・同窓会について	☎017-765-2007	教務学生課
ボランティアや地域交流について **研究推進・知的財産について**	☎017-765-4085	地域連携推進課
広報誌へのご意見について **ホームページへのご意見について**	☎017-765-2009	経営企画室
総合案内	☎017-765-2000	代　表

Campus Map | キャンパス・施設紹介

■テニスコート

■体育館

■交流センター（食堂）

■附属図書館棟

■講堂

■多目的グラウンド

商標登録第5458809号

図書館、講堂、体育館、陸上競技場、多目的グラウンド（野球場）、テニスコート、交流センター（食堂）等の大学施設を活用して下さい。

後　記

今回は、保護者の皆様に
○青森県立保健大学生の授業、国家試験や就職の状況について年次ごとにご紹介する。
○大学、後援会、自治会、同窓会、大学院からメッセージをお送りする。
○後援会についてお知らせする。
○大学施設のご利用についてお知らせする。
○大学祭をはじめとする行事への参加を呼びかける。
こと等を基本に作成いたしました。

この活彩！保健大学だよりが、保護者の皆様、大学、後援会、自治会、同窓会そして地域の皆様がよりひとつとなって、青森県立保健大学生を支援していくことに役立つようにと願っております。

発　行

青森県立保健大学 広報委員会
青森県立保健大学 後援会

公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE
青森県立保健大学
〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1
電話.017-765-2000（代表）　FAX.017-765-2188